

## 反応論

【問1】鉄の酸化還元反応に関する半反応式および標準電極電位は、以下のとおりである。



$E_1^\ominus, E_2^\ominus$  は上記半反応式 (1), (2) の標準電極電位を表す。以下の 1), 2) の設問に答えよ。ただし、ファラデー定数  $F = 9.65 \times 10^4 \text{ C} \cdot \text{mol}^{-1}$ , 気体定数  $R = 8.31 \text{ J} \cdot \text{K}^{-1} \cdot \text{mol}^{-1}$  とする。解答にあたり、求めた計算値は 3 術目を四捨五入して 2 術で表すこと。

1)  $\text{Fe}^{3+}$  と  $\text{Fe}$  が反応して  $\text{Fe}^{2+}$  が生成する均化反応（均等化反応）について、以下の (i)~(iii) に答えよ。

- (i) 化学反応式を表せ。
- (ii) 標準反応ギブズエネルギー  $\Delta G^\ominus$  と、温度  $T = 298 \text{ K}$  における平衡定数  $K$  を求めよ。
- (iii) この反応が  $T = 298 \text{ K}$  において自発的に進行するかどうかについて説明せよ。

2) ある条件の水溶液中で式 (1) の式量電位が  $+0.68 \text{ V}$  であった。このとき、式量電位が標準電極電位  $E_1^\ominus$  と一致しない理由について、「活量係数」と「イオン強度」を含む簡潔な文章で説明せよ。

【問2】鉱石から純粹な金属を取り出すために、鉱物に含まれている金属化合物を還元して金属にすることを、製錬という。非鉄金属の一つであるアルミニウムの製錬について、以下の1)～5)の設間に答えよ。

- 1) アルミニウムの耐食性は高い。その理由を述べよ。
- 2) アルミニウム製造に用いられる鉱石は何か。
- 3) バイヤー法 (Bayer process) について反応式を用いて説明せよ。
- 4) ホール・エルー法 (Hall-Héroult process) について反応式を用いて説明せよ。
- 5) アルミニウム使用量の3分の1以上がリサイクルによってまかなわれている。これについて、エネルギーの観点から理由を述べよ。

【問3】以下の語句について2つ選んで説明せよ。

- a) 湿式リン酸製造
- b) セメント製造
- c) 都市鉱山
- d) フッ素を含んだ排水の処理方法